

市の指定文化財

区分	種別	国指定	県指定	市指定	計
有形文化財	建造物	2	5	11	18
	絵画			1	1
	彫刻		4	23	27
	工芸品		1	2	3
	書籍			1	1
	古文書		1		1
	考古資料			2	2
	歴史資料			2	2
民俗文化財	有形民俗文化財			1	1
	無形民俗文化財			5	5
記念物	史跡			6	6
	天然記念物		2	16	18
計		2	13	70	85

※令和7年6月末現在

普段は見られない
貴重な文化財をご紹介します！



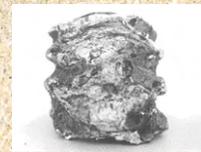
▲ 成田早川貝塚
(市指定有形文化財)
貝塚から出土したミミズク型土偶



▲ 観音寺 如意輪観音坐像
(県指定有形文化財)



▲ 法眼寺 木造不動明王坐像
(県指定有形文化財)



▲ 旧家(トロゴンテリー)
歯の化石
(市指定天然記念物)

お話を聞きました！

市報行方で、「行方歴史探検」の記事を毎月掲載中。さらに掘り出した内容を知りたい方は、ぜひご一読ください。
(今月号は24ページに掲載)



生涯学習課
(社会教育指導員)
なるしま たかゆき
成島 崇之 さん

行方市は、約千三百年前の奈良時代に編纂された常陸国風土記や万葉集などに縁の深い土地です。そのため、市内には多くの重要な文化遺産があります。

生涯学習課では、市の歴史と文化の魅力を伝えるべく、令和4年度から文化財の説明動画の制作を進め、現在では市内16の史跡に設置されています。案内板にあるQRコードをスマートフォンで読み取るだけで、簡単にその文化財の詳細を知ることができます。

動画の内容は、単なる説明だけでなく、登場人物や空中からの映像など、さまざまな工夫を凝らしています。誰もが、気軽に楽しめるものになっています。

この機会に、多くの方に市の文化財を巡っていただきたいです。

成島さんが選ぶ！ 本当は全部の文化財に行ってほしいけれど、悩みに悩んだ結果選んだ...

おすすめの文化財 (ベスト3)

1 大山守大場家郷土屋敷 

あの徳川光圀公が直々に造らせたという御殿部の庭が秀逸！

2 麻生藩家老屋敷 

きりつまつくり いりもやつくり よせむねつくり
切妻造・入母屋造・寄棟造と主な日本家屋の建築技法が駆使されている点が、実に素晴らしい！

3 三味塚古墳 

見どころは、古墳の上から見渡した景色！
古代ロマンに思いを馳せてはいかがでしょうか？

ここもぜひ見てほしい！



▲ 西蓮寺 相輪櫓
(国指定重要文化財)

日本に3つだけ！
相輪櫓は、比叡山延暦寺、日光山輪王寺、そして西蓮寺にしかない元寇の戦勝記念碑で、とても貴重なものです。

小学生は夏休みにチャレンジ!

デジタルスタンプラリーで文化財を見て学ぼう!



行方市には「なめくわし」として常陸国風土記にも示されているように、1000年以上前から、この地に人が住み文化が受け継がれています。そういった古くからある行方市の文化財や自然を親子で巡り、新たに行方の魅力を発見してみましょう。

●夏休みの課題として、親子で行方の郷土の歴史や自然を調べることができます。

●対象：小学生の親子 ●期間：夏休み期間中

【7月19日(土)～8月31日(日)】

※熱中症対策を十分にして、出かけるようにしましょう。



現地の案内板にあるQRコードをスマートフォンで読み込むと…文化財について学べる! 訪問スタンプが押せる!



1 チラシを見て、探検の対象となっている文化財に行ってみよう!

2 文化財を説明する看板を探し、QRコードで特設サイトを読み込もう!

3 QRを読み込み、対象スポットの画面でスタンプを押します。

4 特典に応募するボタンから、特典に応募しよう!



5 小学校名・学年を選択し、名前を入力します。

6 送信ボタンを押して、終了します。

7 学校にカードが届きます。

＼探索先はこちら!!／

【問い合わせ】
生涯学習課(北浦庁舎)
☎ 0291-35-2111



訪問したスポットのカードが学校に届きます。
※上記はカード説明のイメージで、実際に届くものとは異なります。

市内で開催される夏の祭り

麻生祇園馬出し祭り

天 王崎に位置する八坂神社で毎年開催される麻生祇園馬出し祭り。

この祭りは、麻生藩主が天下泰平、五穀豊穡を祈願したことに由来するとも、戦いに備え馬を鍛錬するために行ったのが始まりとも伝えられます。初日の宵祭りでは、みこしを先頭に稚児や神職が行列をなして地区内を練り歩き、2日目の本祭りでは、馬場でヤマタノオロチに見立てた馬とみこしの勇ましい戦いが繰り広げられます。暴れ馬と人が一体になり、八坂神社の境内を走り抜ける勇ましい姿が見どころで、その一瞬を撮ろうと、境内には多くの方が訪れます。



【開催日】 7月5日（土）～6日（日）

【場 所】 八坂神社（麻生 420）

山田祇園祭

北 浦沿いの山田地区で毎年開催される山田祇園祭は、五穀豊穡・無病息災を願う行われる伝統の祭りです。この祭りは、みこしの扱い方が特徴的で、威勢のいいかけ声と共にみこしは転がされたり、投げられたりもみくちやになり、みこしが暴れば暴れるほど縁起が良いとされています。見どころは「御浜降り」で、レンコン田と北浦へみこしと共に担ぎ手が飛び込む光景を初めて見る方は、とても驚かされることでしょう。また、暴れみこしの後は、山車が繰り出し、囃子が奏でられ、笛や太鼓の美しい音色が響き渡ります。



【開催日】 7月26日（土）～27日（日）

【場 所】 八坂神社（山田 1280）

化蘇沼稲荷神社例大祭

化 蘇沼稲荷神社は、別名「関取稲荷」とも呼ばれ、境内には立派な土俵が常設されています。毎年8月25日に行われる夏祭りでは、豊作を祈願する奉納相撲が行われます。力士と同じようにまわしをつけ、小学生から一般の方まで、各地区の代表者が相撲を取ります。7つの地区が順番で当番地区となり、当番地区の女子児童による巫女舞も奉納され、雅楽の調べにのせた古式ゆかしい舞が披露されます。

蘇沼稲荷神社は、別名「関取稲荷」とも呼ばれ、境内には立派な土俵が常設されています。毎年8月25日に行われる夏祭りでは、豊作を祈願する奉納相撲が行われます。力士と同じようにまわしをつけ、小学生から一般の方まで、各地区の代表者が相撲を取ります。7つの地区が順番で当番地区となり、当番地区の女子児童による巫女舞も奉納され、雅楽の調べにのせた古式ゆかしい舞が披露されます。



【開催日】 8月25日（月）

【場 所】 化蘇沼稲荷神社（内宿 1571-1）

地域の伝統を受け継ぐ夏の祭り

上で紹介した以外にも、夏は市内の各地区でさまざまな祭りが催されます。これらの祭りは、五穀豊穡や無病息災、家内安全などを願うもので、地域に古くから伝わる風習が今も大切に守られています。笛や太鼓の音が響く中、子どもから大人まで一緒になって準備を進め、当日はにぎやかで活気にあふれる一日となります。

祭りは、地域の人々が顔を合わせ、交流を深める貴重な機会でもありません。準備を通して生まれる協力の輪や、世代を超えたつながりは、地域コミュニティの絆をいっそう強くすることでしょう。

伝統を受け継ぎ、次の世代へとつなげていくためにも、こうした行事の意義や歴史を改めて感じながら、ぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

動画で見たい方は



▲市観光協会ホームページ

さらに深く知りたい方は



▲なめがた日和「なめがたヒストリー」